

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
【部門区分】第 1 部門第 2 区分
【発行日】令和 1 年 8 月 22 日 (2019.8.22)

【公開番号】特開 2018-175828 (P2018-175828A)
【公開日】平成 30 年 11 月 15 日 (2018.11.15)
【年通号数】公開・登録公報 2018-044
【出願番号】特願 2017-134110 (P2017-134110)
【国際特許分類】

A 6 1 B 17/56 (2006.01)

A 6 1 B 17/14 (2006.01)

【F I】

A 6 1 B 17/56

A 6 1 B 17/14

【手続補正書】

【提出日】令和 1 年 7 月 3 日 (2019.7.3)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

先端部同士が回動可能に連結された一対の第 1 の長尺体と、前記第 1 の長尺体同士の回動角度を調整する角度調整部材とを有する第 1 のブレードと、

前記第 1 のブレードに並設され、先端部同士が回動可能に連結された一対の第 2 の長尺体を有する第 2 のブレードと、

前記一対の第 1 の長尺体のうちの一方の第 1 の長尺体と、前記一対の第 2 の長尺体のうちの一方の第 2 の長尺体とに着脱自在に装着され、その装着状態で前記一方の第 1 の長尺体と前記一方の第 2 の長尺体とを連結するとともに、互いの位置関係を規制する第 1 の連結部材と、

前記一対の第 1 の長尺体のうちの他方の第 1 の長尺体と、前記一対の第 2 の長尺体のうちの他方の第 2 の長尺体とに着脱自在に装着され、その装着状態で前記他方の第 1 の長尺体と前記他方の第 2 の長尺体とを連結するとともに、互いの位置関係を規制する第 2 の連結部材とを備え、

前記第 1 の連結部材が装着された第 1 の装着状態とするとともに、前記第 2 の連結部材が装着された第 2 の装着状態として、前記角度調整部材を操作した際、前記第 1 の長尺体同士の回動角度が調整されるのに連動して、該回動角度と同角度に前記第 2 の長尺体同士の回動角度が調整される開骨器具であって、

前記第 2 のブレードは、該第 2 のブレードが有する一対の第 2 の長尺体同士の回動角度を調整する機構を備えていない、開骨器具。

【請求項 2】

前記第 1 のブレードと前記第 2 のブレードとの分離は、前記第 2 のブレードを前記第 1 のブレードに対して基端方向に向かって移動させることにより可能となる、請求項 1 に記載の開骨器具。